タカトーホームとご縁をもって下さった方にお届けする「手づくり情報誌」

Vol.10
7月号

くらしだより

発行：タカトーホーム 株式会社高藤建設
住所：〒379-2303　群馬県太田市寄合町 110-2
TEL：0277-78-3324／FAX：0277-78-3085
ＨＰ：http://www.takatohome.co.jp/

大森社長のコラム
『初心忘れるべからず！』

■環境を考えて・・・

今月は私の誕生月！一年が早いですね。

ところで、先月仙台へ行ってメガソーラーの見学と勉強をしてきました。
その際お聞きした話では、震災の後に太陽光発電のあるお宅では送電が止まっても昼間は電気が使え、エコキュートの水が生活水として役に立ったそうです。

一時オール電化からガスに変えられる方もいたそうですが、
今では元に戻ってほとんどの方がオール電化を選んでいるとか。
自分の使うエネルギーは自分で確保し、創りだすという考えで、
自然エネルギー利用をもっともっと促進する必要があります。

メガソーラー

先日、我が家のボイラーが壊れて新しいガスボイラーに取り換えたのですが、
さらに、太陽熱温水器も取り付けることにしました。水を太陽熱でお湯にするという昔からある「ローテク」ですが意外に費用対効果が高いんですよ！この時期だったらお湯を屋根から降ろすだけでお風呂に入れます。光熱費ゼロ！

新築や改修の際は検討の価値は十分ありますよ。私のお勧めです！

Contents

1. 大森社長の「初心忘れるべからず！」
2. 営業部＆設計部の「ほっとひといき」
3. 企画室 presents　monthly レポート
4. 工事部の「ちょっと一服３時やすみ」
5. タカトーさんちの現場探訪
6. 今月の一押しスタッフ＆編集後記

営業部と設計部の ほっとひといき

日々の出来事を綴るコラム

営業部・丹羽 和彦　「お父さんのつぶやき」

毎年我が家では夏休みに家族旅行で海に行くのが恒例行事です。いいえ、でした。

二人の息子も小さい頃は楽しみにしていて「お父さん！今年は海にいつ行くの？」だったのに…いまやこちらが誘わないとついても来ない。

去年は高２の長男を無理やり引っ張りだし阿字ヶ浦に行ってきました。なんだかイヤイヤ行く様子。（父つぶやく）「ハワイだったら行くのかよ！(ーー)」

今年、上のお兄ちゃんは大学受験だから無理かな？どこの大学行くのやら。（勉強している様子が見られないけど。）それより親とは行きたがらない年頃？高校生だしね。

段々と親離れ、淋しいな～。下のチビだけでも行くかな？チビは部活（ハンドボール）が忙しい…かな？市の大会で１勝すると県大会。県大会で２勝すると関東大会。マイナースポーツはチーム数が少ないからすぐに上の大会出場ですよ。
内申書には「関東大会出場」と書けるけど。

あ～ぁ。毎年の恒例行事が今後は高齢だけ(夫婦のみ)行事になるのかな～？(>_<)涙

上が小学4年、下が年長さん
「いつ旅行いくの？！」
この頃が一番楽しかった…。

設計部・川堀 諒子　「女性目線で」

私が女性の設計士として日々考えることを書いちゃいます丶(´ー`)ノ

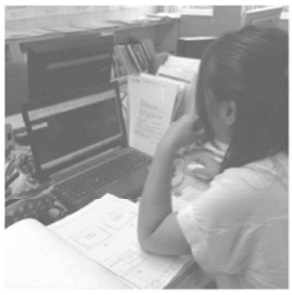
たとえばご夫婦がいたなら私は奥様の気持ちを優先します(*´∀｀*)だってここ群馬は『かかぁ天下とからっ風』ですから♪(ふむふむと納得のご主人もいるのでは？笑)

冗談はさておき、やはりお家の中の生活の中心は奥様。奥様が幸せに生活ができるお家は家族が幸せだと思います。

住むお家がおしゃれ、かわいいのは大切ですが、日々の生活を活かしてもっと奥様が楽しく、楽に暮らせる様にすること。女性だから分かること女性にしか分からないことを考えて設計する事に気を付けています♪

有り難いことに、建て売り住宅も設計させていただいてるんですが、女性社員から好評を頂きます丶(´ー`)ノ『ここにこれがあると助かる！』なんて言われると『あー、女でよかったー』って素直になっちゃいます(*´∀｀*)

これからも女らしくない(？)私ですが、女性の暮らしやすいおうち頑張って描いていきます！！



奥様目線に立って「あーでもない、こーでもない」とプランを考え中です。

今月の担当は・・
“きっちー”こと吉間です！

タカトー企画室ｐｒｅｓｅｎｔｓ

ｍｏｎｔｈｌｙ　レポート

今月のできごとを企画室スタッフが皆様にお届けするコーナーです。

こんにちは！吉間です☆
３号前位の『くらしだより』で本社「お家のショールーム」をご案内したと思うのですが…
覚えていただいてますでしょうか？今月もショールーム紹介の続きを致します♪

さぁ、まずダイニングをご紹介☆
床材は、オーク（ならの木）の無垢材を使っています。
無垢の厚みがあって暖かく感じるので、是非、靴下を脱いで
素足で体感してみてください。

素足が気持ちいい無垢材

また「お家のショールーム」の特徴である
造作※1家具がソファの後ろに見えます！
パイン材の羽目板を、アンティーク感が演出
できるステイン拭き取り加工で施した、囲い感
のある空間です。ステイン拭き取り加工とは、
木材にオイルステインを塗り、ペンキを塗って
拭き取って、を繰り返した手間と愛情が
たっぷり詰まった方法です。　※1…作り付けの事

囲い感でリラックスタイム

本やゲームも入ります

向い側は造作のテレビボードです！厚みがある板は重厚感があり、
高級感も出ます。またサイドの収納はスライド式になっていて、
マガジンディスプレイとしても使えます◎

次は造作ベンチ‼　こちらの羽目板もステイン拭き取り加工をしています。
このベンチには生活しやすい工夫がたくさん盛り込まれています☆
よーく見ると上から下まで収納たっぷりなんです♪

生活必需品もたっぷり

次は和室です♪
和室の壁が何か違う…白黒なのによく気づいて下さいました‼
同じ珪藻土なのですが、色が違うんです！ この珪藻土の色は
“モカブラウン”。和室をより落ち着いた空間にしてくれます。
また間接照明もいい感じに演出してくれます♪

どこかの料亭のような和室

今回はここまで☆
次回も引き続きショールームをご紹介いたしますのでお楽しみに・・♪

工事部の

皆様に大好評ということで、前回に引き続き
おうちづくりストーリーをお届けします。

ｂｙ星

ちょっと一服３時やすみ

『～続編～　お家づくりストーリー③』

施主になった星監督へのインタビュー後半です。

何事にもバランスは大事！

桑：アンティーク調の床がいいっていうのは奥さんが？
星：俺はカリンの床が良かったの。…でも高いんだもん。
桑：アンティーク調の床もすごくいいですよ。
星：うん。…安いんだもん。（笑）
桑：前々回のコラムの「無理な返済はやめましょう！」はそういう所？
星：そう。例えばカリンの床、サッシを超高機密、照明器具も
　全部良いもの、外壁の板張りも全部施工したら…たぶん、俺毎日おにぎり一個。（笑）
桑：あはは（笑）…それで「バランスが大事」ってことですか？
星：お金をかけたからいい家が出来るっていうわけじゃないでしょ。無理なローンを組んで、住んでから家計が苦しくなるなら、ここだけの話、ローコストメーカーでもいいんじゃないかと思う。それも幸せだもんね。

ブレないという心構え、さすがです

桑：そうかも。星さん自身はどこでバランスを取ったんですか？
星：費用とデザインのバランス。あとは見える所、見えない所のバランス。寝室なんてどうせ誰も見ないんだから、カーテンも何も、ヘタしたらいらない！
桑：わはは（笑）…で「お金のかけ方にメリハリをつけた」ってことですね？星さんの「これは絶対譲れない！」って所は？
星：奥さんの希望の「カフェ風」。それを崩すようなものはダメ。その中で遊ぶ。
桑：「これはどう？」ってなった時に「これはカフェ風から外れちゃうからやめよう」とか？
星：そう。あとは安くてもカフェ風であればいいわけだから。そこからブレない。

カフェ風のリビング

なるほど～。これからお家を建てる方に参考になったでしょうか。
次回からは今まで通りの工事部コラムに戻ります。

担当：ホリっちょ

タカトーさんちの

現場探訪

■第１０話　『内装工事』

こんにちは！工事部のホリです。

さて、お家造りも終盤に差し掛かってきました。今回は内装のお話です。
私たちの会社では現在、内装に珪藻土と呼ばれるモノを使っています。いわゆる塗り壁ですね。
珪藻土のこだわりや性能など語ることはたくさんあるのですが・・・
今回は、工事部目線で施工の難しさや工夫を、珪藻土を塗ってる写真と一緒にご紹介しますね。

コテを使って塗ります

塗り壁を施工するのは、普通は左官屋さんと呼ばれる人達のお仕事なのですが、この珪藻土は本当に施工が難しくて、私達の会社では塗装屋さんに技術を習得してもらって、施工しています。
色々塗り慣れている左官屋さんでも結構苦労するみたいです。
完全に自然素材で出来ているので、厚く塗ってしまうと大きなヒビが入ってしまうし、薄いと壁の下地が見えてしまうし・・・。

天井が塗れました

そして、キレイに塗り上がっても乾く時の気温や湿度で色や雰囲気が全然違ってきてしまうので、まだまだ気が抜けません。
施工する時は、天井を全部塗って、壁も一面ずつ全部塗り上げて、お昼休憩も３時休憩もキリが良い所までやって・・・
って施工しないと途中で色が変わってしまうんですね。

キレイに仕上がりました

他にもたくさんの工夫や苦労があって、本当に手が掛かる建材。
そんな珪藻土の効果、オーナー様からは有難い事にとても好評です♪
その時は、私たちの苦労や会社のこだわりが伝わったかな、
と嬉しくなりますね。

さて、次のお話は・・・何をお伝えしようか考え中です！！笑
楽しみに待っていてくださいね！

タカトースタッフのジェネレーションギャップを比べてみよう！のコーナーです。

タカトースタッフ ジェネレーション

今回のお題
初めて買ったレコードorCDは？

いだ　ひろのぶ
井田 広宣
総務部
昭和30年代生まれ
ふたご座・O型

ビートルズの「Let it be」、もちろんLPです。（そんな世代！）メンバーの顔が4分割されたジャケットに惹かれたいわゆるジャケ買いというやつです。しかも、プレーヤーはまだ持っていませんでした。

むとう　ひとし
武藤 均
設計部
昭和40年代生まれ
おとめ座・A型

うしろゆびさされ組の「バナナの涙」のレコードです。小学生の頃はとにかくおニャン子クラブが流行っていたので流行に乗りました。高井麻己子派でした。（分かる人だけ分かればいいです…）

さいとう　まこと
齊藤 誠
営業部
昭和50年代生まれ
しし座・AB型

初めて買ったＣＤですが「夏を抱きしめて」ＴＵＢＥですね。
小学生の心になぜか響きましたね。
最近聞いたら意味の深さがわかる曲です。

おおつき　あゆ
大槻 愛友
企画室
昭和60年代生まれ
かに座・A型

藤井隆の「ナンダカンダ」ですね。当時は中学生でした。
今となっては懐かしいですが、久しぶりに聞いてみたら意外といい歌詞でした。（笑）
なんか元気が出るんですよね～！！

編集後記 ☺

7月に入り、ついに夏休みが始まりますね！
夏といえば、お祭りに、海に、プールに‥と、楽しいことが目白押しの季節。皆様はどこに行きますか？本社ショールームでも皆様のお越しをお待ちしておりますよ(^^)

また、お読みいただいている『くらしだより』には、バックナンバーもございます。
ご覧になりたい方は、info@takatohome. co. jp または、0120-37-2552 まで☆

今年の夏はライン下りをする！と決めた編集長　大槻でした♪